

浅野 益美



消防組織再編

質問

朝地町としては、竹田広域消防本部の方が、利便性もあり、安心感もある。組織の再編による、住民不安の解消は。

答弁 消防長

大野分署に、水槽付消防ポンプ車を配備する。全体で、5台の消防車と4台の救急車、そして、85名の消防職員が一丸となり、有事の対応に当たります。また、指揮系統の一体化により、地元分団との連携が密になり、必要に応じ機械器具や、施設などの整備も考慮します。

質問

緊急時に対応できる、三重朝地間の幹線道路整備は。

答弁 建設部長

市道牛首線は、最終目標平成21年度です。県道について、早期完成を県に要望していきます。

西部清掃センター

質問

旧大野広域連合時代より懸案となっている、西部清掃センター跡地の改善策を伺う。

答弁 生活環境部長

跡地の改善には、国の補助がありますので、その計画に沿って考えていきます。最終処分場建設については、地元との合意が得られれば、建設検討委員会決定をいただき、処分場整備計画を作成します。

質問

地元との協議は。

答弁 生活環境部長

過去の不履行などの問題で難航していますが、誠意をもって協議します。



西部清掃センター跡地（緒方町）

小野 栄利



大分県農林水産研究センターの存置を！

質問

県の行財政改革に伴う組織再編に絡み、一部宇佐の施設との統廃合が考えられ

ていると聞いているが、市としての存置に向けた取り組みは。

答弁 企画部長

存置に向けた活動は、重要で、県の動向をみながら対処したい。

質問

研究センターと農業大学校一帯の農業公園構想について、県・市一体的な企画はできないか。

答弁 企画部長

アイデアに対し、賛同するもので、公園化について働きかけてみたいと思います。

水田農業確立対策を伺う

質問

品目横断的経営安定対策について。

答弁 産業経済部長

認定農業者、集落営農については、集約をしている段階です。

経理の一元化については、一元経理講習会などの開催を検討しています。事業対応の出来ない集落

については、産地づくり交付金が継続されれば、その中で対応を検討します。

質問

農地、水、環境保全対策事業について。

答弁 産業経済部長

「活動組織」を設立し、積極的に事業推進を行います。

※その他

県立三重総合高校発足



ご存じですか、県の施設「きのこ研究所」(農業大学校付近)